

キャンパスライフ サークル紹介

体育系

仲間を信じて

硬式野球部

豊田 壘

(身体文化専修体育分野二年)

埼玉大学硬式野球部は、四年生八人、三年生三人、二年生八人、一年生五人、マネージャー六人の計三十人で、リーグ戦優勝、一部昇格を目標に活動しています。

部の特徴として、大人の監督がないため、全て自分たちで練習内容を決め、試合の采配や部の運営を行っていることが挙げられます。意見がぶつかり合う時もありますが、話し合いを重ねることでよりチームの結束力を高めるよう努めています。また、小学生との交流、地元の野球クラブとの活動なども積極的に行ってきました。小学生との交流では、埼玉県内の小学校に協力していただき、ベ이스ポール型の授業でアシスタントとして小学生に教えるという活動を行いました。将来教員を目指す学生も多くいるため、とても貴重な時間を過ごすことができました。昨年度は春季・秋季リーグ戦ともに二位と、あと一步のところまで二部リーグ優勝を逃してしまいました。その悔しさをバネに臨んだ今年度の春季リーグでは、埼玉大

学を含む三大学が同率一位となり、惜しくも得失点差で優勝を逃してしまいました。しかし、確かな成長を感じ、迎えた体育大会では準優勝という好成績を収めることができました。しかし、あと一步のところまで勝ちきれないのは練習での詰めの甘さや、ここ一番での勝負力を発揮するメンタルの弱さなどまだまだ課題がたくさんあることを実感しました。あと少しを勝ちきる負けないチームを目指して、練習に励んでいきます。

最後になりますが、毎試合応援に来てくださる部長の先生や保護者の方々、サポートしてくださるトレーナーの方などへの感謝の気持ちをお忘れず、精進してまいりますので、ご支援をよろしくお願い致します。



関東甲信越地区体育大会の集合写真

受け継がれる意志

体育会男子バスケットボール部

越田 旭

(身体文化専修体育分野四年)

私たち埼玉大学体育会男子バスケットボール部は、週四日(リーグ戦期間中は週五日)、埼玉大学の第一体育館で活動しています。令和六年十月に四年生が引退し、現在の部員数は、三年生が七名、二年生が六名、一年生が六名の計十九名です。年間を通して北関東五大学大会、関東大学選手権大会、関東大学新人戦、関東甲信越大学体育大会、関東大学リーグ戦大会の五つの大会があります。私たちは、関東大学バスケットボールリーグ四部に所属しており、八月下旬から約二ヶ月にわたって行われる関東大学リーグ戦大会では、三部昇格を目標に日々練習に励んでいます。

私たちが、これらの大会に出場し、バスケットボールに取り組むことができている背景には、ボランティアで来てくださったっている監督やOB・OG会の方々のご尽力と、多くの方々からのご支援があります。埼玉大学体育会男子バスケットボール部の特色として、他学部・

他学年の学生と関われること、学生同士で切磋琢磨し、成長していることが挙げられます。部活に入らなければならない出会いがたくさんあります。また、練習メニューを考えたり、練習試合を組んだりするなど、高校生までは先生がやっていたようなことまで学生が行います。練習メニューを考える際にも、学生コーチを中心に、自分たちに必要なものや足りないものを補うために学生同士で話し合うなど主体的に活動しています。部活に入って、自分たちの目標のために協力して、辛い時も楽しい時も仲間と共に過ごす時間は、青春そのものです。

私たち埼玉大学体育会男子バスケットボール部は、四年生の意志を後輩に引き継ぎ、これからも目標に向けて精進して参ります。今後とも、ご支援・ご声援のほど、どうぞよろしくお願い致します。



関東大学バスケットボール大会の集合写真

キャンパスライフ サークル紹介

文化系

心を一つに最高の団員たちと共に

埼玉大学合唱団

田村 隆翔
(社会専修三年)

こんにちは！埼玉大学合唱団です！私たちは、埼玉大学唯一の合唱サークルであり、一九五五年に創部された歴史ある混声合唱団です。現在は、一年生から四年生までの約三十名で、毎週月・木・土の三回、近隣の公民館や大学構内を主な練習場所として、経験の有無に関わらず、全団員が向上心を持ち心を一つに活動しています。

私たちが合唱団は、一年を通して様々な演奏会に出演しています。具体的には、埼玉県合唱祭、博物館や公民館などでの訪問演奏会、むつめ祭、定期演奏会などがあります。中でも、定期演奏会は今年度で六十六回目の開催となり、毎年冬に一年の集大成として約二時間開催する、最も重要で大きな演奏会となっています。私たちは、これらの各種演奏会に向けて来ていただける全てのお客様に満足していただける最高の音楽を創り上げる事ができるよう、日々様々な言語・ジャンルの曲を練習しています。さらに私たちは、一年を通して

様々なイベントを企画し実施しています。新入団員歓迎会や卒団宿泊旅行、毎年九月に新潟県にて三泊四日で行われる夏合宿やカルテット大会など、各種演奏会の打ち上げだけでなく、多くのイベントを通して団員同士の絆を深めながら楽しく活動しています。

これからも、歴代の先輩方によって築き上げられてきたこの歴史ある団を、より一層発展させることができるよう、日頃から最高の団員たちと共に心を一つにして活動していきたいと思っています。最後にになりますが、私たちの活動を支えてくださっている先生方やOB・OGの方々ははじめとする全ての皆様

に心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



第65回記念定期演奏会の集合写真

まごころ寄せ合同

裏千家茶道文化研究部

相馬 さくら
(生活創造専修家庭科分野三年)

埼玉大学裏千家茶道文化研究部です！部員は十三名で、週に一度、学校の和室に先生をお招きして稽古を行っています。活動内容を月ごとにご紹介します。

四月には、新入生向けチラシ配りやSNSでの宣伝をします。実際に和室でお茶やお菓子を楽しむ体験を行い、今年は三人の新入生が入部しました。上級生は毎年、四月半ばに桜草公園で行われるさくら草祭りで、校内の表千家の茶道研究会と合同で点前を行っています。五月からは一年生も含めた稽古が開始され、七月の学内向け茶会について計画を立てます。

懇親茶会という名前のその茶会では、先生と茶道部の卒業生をお招きして点前を行います。対外茶会を行う前に、新入生は茶会での動き方や水屋仕事を、上級生は新学年としての動き方を練習することを目的としています。

九月には、石川県金沢市で行われた全国学生大茶会に席主校として参加し、茶道の歴史が深い金沢市で、点前や全国各地から集まっ

た茶道部の学生との交流を楽しみました。

十月からは本格的にむつめ祭での茶会の準備が始まります。具体的には、来客用の看板、茶券づくりや道具決めなどです。毎年茶会のテーマを考え、それに合った季節のお茶菓子も用意します。

また、日本文化の授業の一環で学生の皆さんに茶道の文化を体験してもらおう活動も行っています。主に外国人留学生の方が和室に多くいらつしやり、茶道の作法を体験していただいています。

十一月のむつめ祭では、大学会館二階の和室にて茶会を行います。一月には、卒業生の方々が新年最初の茶会である初釜に私たちが招待していただき、趣ある茶室で抹茶と料理を堪能します。

三月には、卒業する先輩方と見送る私たちが互いに点前を行う卒業茶会を行います。先輩方と一緒にいられる最後の茶会なので、毎年これまでの感謝の気持ちをもつて点前を行います。



むつめ祭での茶会